

事業番号	10 03 02	事業改善シート（27年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	地球温暖化防止木材利用普及啓発事業 （森林づくり県民税活用事業）			担当課	部局	林務部	
					課・室	信州の木活用課県産材利用推進室	
総合5か 年計画	プロジェクト				E-mail	mokuzai@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 2 信州の木の利用促進			実施期間	H14 ~	

1 事業の概要

目指す姿	木材の持つ炭素固定といった環境貢献効果を数値化、客観証明することで、建築物等への県産材利用を増進し、森林・林業・木材産業の振興を推進する。 成果目標：県産材の製材品出荷量 現状(H21) 120千m ³ → 目標(H29) 184千m ³														
現状 (予算編成時)	<p>○COP18により、世界的にも木材の炭素固定効果が評価されることになった。</p> <p>○一方、住宅着工戸数が減少している影響もあり、製材品の出荷量は減少傾向にある。</p> <p>○森林が吸収した二酸化炭素を、木材を長期利用することで固定化できることから、地球温暖化防止としての面からも木材利用の拡大が求められている。</p>														
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】 長野県森林づくり県民税活用事業				県民との協働による実施：実施は困難								
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)														
	○制度の普及を図るため、個人住宅、企業等の木質化で固定するCO ₂ の量：前年度の1,000t-CO ₂ を目指す。														
成果目標・事業内容	② 事業内容 (単位：千円)														
	項目	実施方法	H27実施内容		H26 (当初)	H27 (要求) (予算案)									
	審査委員会運営費	直接	・認証制度審査委員会の開催(年4回)		264	270	270								
	販路拡大事務費	直接	・首都圏等への販路拡大業務旅費等		235	233	233								
			合計		499	503	503								
事業 コスト	区分(単位：千円)		24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越						項目	H26末 (見込)	H27		H28 目標			
		当初予算	611	499	499	503	503			目標	成果		達成状況		
		補正予算								認証するCO ₂ 固定量(単年度)	1,000t-CO ₂		1,000t-CO ₂		
		合計(A)	611	499	499	503	503								
	Aの 財源	一般財源													
		県債													
		国庫支出金													
		その他	611	499	499	503	503								
	決算額(B)		611	499											
概算 人件費	職員数(人)	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30									
	概算人件費(C)	2,477	2,477	2,477	2,477	2,477									
概算事業費(B(A)+C)		3,088	2,976	2,976	2,980	2,980									
指摘事項等への対応 <input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善	(指摘事項等)					(対応)									
要求からの主な変更点	要求どおり														